

献辞

著者	宮本 勝浩
引用	大阪府立大学経済研究. 2004, 49(2), p.A1
URL	http://hdl.handle.net/10466/2616

献 辞

大阪府立大学経済学部永田誠教授は、平成16年3月31日をもって、ご定年により本学を退職されることとなりました。

永田先生は、昭和16年3月21日に広島県因島市にお生まれになり、昭和34年3月に滋賀県立彦根東高等学校をご卒業後、同年4月に滋賀大学経済学部にご入学されました。昭和38年には滋賀大学をご卒業後、神戸大学大学院経営学研究科修士課程に進学されました。そして、昭和40年4月1日に大分大学経済学部助手として赴任され、昭和43年4月には同講師、昭和45年には同助教授に昇進されました。本学経済学部には昭和48年4月1日に助教授として赴任され、昭和58年4月には経営学講座の教授に昇進され、長年にわたって教育・研究に情熱を注いでこられました。

永田先生は、ドイツ経営学がご専門で、ニックリッシュ、シュマーレンバッハ、グーテンベルクなど世界的に著名な学者の経営経済学に関するご研究を精力的に続けてこられました。昭和54年から55年にかけて1年間は、ご専門のドイツ経営学のご研究を一層深められるために、西ドイツのゲッティンゲン大学に留学されました。これまでのご研究の成果としては、単著は5冊、共著は3冊の合計8冊の書物を執筆され、さらに論文は44本の多くを数えます。また、学部生、大学院生の教育にご熱心で、特に経営学を希望する留学生、さらに実学的な経営学を学ぼうとする社会人の大学院生の指導には多大な貢献をしていただきました。

学部、大学の行政、運営面でも長年にわたって大変ご尽力をいただきました。平成6年10月から平成9年7月までは評議員として、さらに平成13年10月から平成14年9月まで学長補佐として大学全体と学部の運営に携わられ、学長はじめ多くの大学関係者から大きな信頼が寄せられました。学部においても、大学院委員、予算委員、入学試験制度運営委員、補導委員、総合情報センター管理委員、総合情報センター運営委員、国際交流委員会委員、教務委員会委員、教養委員会委員、学生相談室運営委員会委員、図書室長などの委員を歴任され、学部、大学の運営に尽くしていただきました。

永田先生は、温厚篤実で誰からも慕われるお人柄で、多くの学部・大学関係者は心から先生を信頼し、尊敬してまいりました。

大阪府立大学経済学会は、永田先生の長年にわたるご業績とご功労にたいして、心から敬意と感謝の念をこめて、永田先生の今後益々のご健勝とご活躍をお祈りしつつ、ここに本論文集を編集し、永田先生のご退職記念としてこれを捧げる次第です。

平成16年3月

大阪府立大学 経済学部長
宮 本 勝 浩